

広島市映像文化ライブラリー

映画、あの日あの時 ニュースとドラマ

●内 容／

4月に続いて、1950年代の劇映画と、その映画が封切られた頃のニュース映画をあわせて上映し、時代を振り返る特集「映画、あの日あの時 ニュースとドラマ」を開催します。今月は、中村錦之助主演で人気のラジオドラマを映画化した『紅孔雀』五部作、溝口健二監督の遺作『赤線地帯』、新時代のスター・石原裕次郎の登場を告げた『狂った果実』、市川右太衛門主演の人気シリーズの1本『旗本退屈男 謎の幽霊船』などを上映します。

●期 間／5月3日(金・祝)～5月25日(土) ※休映日あり

『狂った果実』©日活



サウンド・アンド・サイレント

●内 容／

サイレント映画を生伴奏付きで上映する人気シリーズ。

5月は、小津安二郎監督の人情味溢れる名作『出来ごころ』をお送りします。ピアニスト小林知世さんの伴奏で映画がより輝きをまします。映像と音楽の共演「サウンド・アンド・サイレント」をご堪能ください。

●期 間／5月26日(日) 14:00～

『出来ごころ』©1933 松竹株式会社



●住 所／広島市中区基町3-1 ●電話番号／082-223-3525 詳しくはホームページをご覧ください。http://www.cf.city.hiroshima.jp/eizou/

☆利用方法／「広島市映像文化ライブラリー・広島市こども文化科学館プラネタリウム無料鑑賞券」を窓口でお渡しください。無料でご利用いただけます。(一人1回利用につき1枚限り有効です。)

☆対 象／会員と同居家族 ☆注意事項／必ず事業所番号・会員番号・会員氏名をご記入の上、ご利用ください。



Hiroshima
MOCA

広島市現代美術館

「崇高さに関する抽象的な覚書」は、アーティストの田口和奈が着想し、松原壮志朗が構成を担当するグループショー。それ自体が展覧会という枠組みを用いておこなわれる抽象的考察である。詩人ジョアン・カイガーによる生涯唯一のビデオ作品「デカルト」と彼女のストーリーが展覧会の靈感(インスピレーション)であり、かつ骨子となっている。

イベント情報 学芸員によるギャラリートーク

- 会場：広島市現代美術館 展示室B-2、B-3
- 日時：5月25日(土) 15:00～16:00
- 料金：無料 ※要展覧会チケット、申込不要

展覧会名 崇高さに関する抽象的な覚書

会 期 開催中～6月9日(日)

観 覧 料	一 般	1,100円	→	770円
	大学生	800円	→	560円
	高校生・65歳以上	550円	→	390円
	中学生以下			無料

※大学生・高校生又は65歳以上が使用する場合、学生証又は公的証明書を掲示してください。



ジョアン・カイガー〈デカルト〉1968年(部分)
©Estate of Joanne Kyger
Courtesy of University of California,
Berkeley Art Museum and Pacific Film
Archive

会 場 広島市現代美術館 広島市南区比治山公園1番1号 ☎082-264-1121
https://www.hiroshima-moca.jp/exhibition/reflection_on_the_sublime

対 象 会員と同居家族 開館時間 10:00～17:00(入場は閉館の30分前まで)

休 館 日 月曜日(ただし5/6は開館)、5/7(火)



☆利用方法／「広島市現代美術館入館補助券」を窓口でお渡しください。上記観覧料でご利用いただけます。(一人1回利用につき1枚限り有効です。)

☆注意事項／必ず事業所番号・会員番号・会員氏名をご記入の上、ご利用ください。